

Q 中学3年の息子のことでお伺いします。将来、保育士の仕事に就きたいというのですが、待遇に関するニュースなどを目にするたび、きちんと生活をしたり、家庭を持ったりすることができるとか、と心配になってしまいます。本人にも迷いがあるようです。どうぞご助言お願い致します。

A 最近、保育園に関することが世間一般の関心事となり、保育士の給料も話題になっていきます。全業種の平均賃金の約3割も低いと知って、皆さん驚かれたと思います。

でも、それは私立園の話です。公立園ならば、その自治体の公務員とほぼ同じ給料体系になるので、金銭面を一番に考えるのなら、ぜひ公立園を目指してください。

私立園の場合、結婚を機に「もっと稼げる仕事を」と、「寿退社」する男性は少なくありません。それを恐れているのかもしれないが、なりたいたいものになるというのは素晴らしいことだと思います。

夢も大事だが生活も大事、という意見はよく分か

保育士になりたがる息子



原坂一郎の

子育て相談

ります。私の周りでも、これまでたくさん男性保育士が園を去りました。その後、どうしたかと言うと、会社員になった人もいれば、幼児体育指導員などキヤリアを生かした仕事に移った人もいます。私は自分で子供関係の事業を始めました。

どんな世界でも、真剣に仕事に取り組んでいけば、辞めたとしても次の道が開けるものです。そんな先のこととは心配せず、ぜひ息子さんを応援してやってほしいと思います。

保育士の資格と幼稚園教諭の免許が取れる学校に入れば、認定こども園で働くこともでき、選択肢が広がります。小学校教諭の免許も同時に取れる大学もあります。卒業後、そのまま一般企業に就職することもできるので安心ですよ。

私がこれまでの人生で最もうれしかったことは、保育士になれたことだと思っています。子供の世界は素晴らしいものです。自信をもって勧められる職業であることだけはお伝えしておきたい思います。

(こどもコンサルタント)